

いのちの言の葉2023

富山県教育委員会 令和5年度いのちの教育総合支援事業

「障害をもった方たちと共に生きる社会を考えよう」
南砺市立上平小学校（令和5年11月実施）

- 障害名や障害の説明
- 身体障害者になる前となった後の生き方の違い
- 地域の中で生きている現在の自分の話

【先生の話聞いて】

- ぼくは先生の話聞いて、障害とはその人の個性だと思いました。なぜなら全てが同じ人はいないからです。また、ポジティブに生きることも大事だと思いました。



【先生の話聞いて】

- 先生のおかげで、車いすの人が踏み切りを渡るときや、雨の日に外に出られないことなど、大変なことがたくさんあることを知りました。これからは車いすの人に限らず、困っている人がいたら声をかけていきたいと思えます。

【先生の話聞いて】

- 私が一番心に残っているのは挨拶の3STEPです。「こんにちは」「何か困っていることはありませんか？」「いつでも声をかけてくださいね」この3つのSTEPはどんな人にでも伝えることができるし、挨拶は最高のコミュニケーションです。みんなで挨拶をして、支え合える地域にしたいです。

この「いのちの先生」は、

以下の学校でも授業をされています。

- 南砺市立城端小学校